



平成28年10月25日

各 位

会社名 丸 文 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 水 野 象 司
 (コード番号 7537 東証第一部)
 問合せ先 経営企画部長 渋谷 敏 弘
 (TEL 03-3639-3010)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月9日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

(1)平成29年3月期 第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	125,000	50	50	△ 150	△ 5.74
今回修正予想(B)	127,500	△ 450	△ 200	△ 400	△ 15.30
増減額(B-A)	2,500	△ 500	△ 250	△ 250	-
増減率(%)	2.0%	-	-	-	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	147,803	1,415	1,492	827	31.65

(2)平成29年3月期 通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	290,000	3,250	3,250	1,750	66.96
今回修正予想(B)	270,000	1,900	2,000	900	34.44
増減額(B-A)	△ 20,000	△ 1,350	△ 1,250	△ 850	-
増減率(%)	△6.9%	△41.5%	△38.5%	△48.6%	-
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	279,571	3,212	3,321	1,810	69.26

業績予想修正の理由

(1) 第2四半期(累計)連結業績

上期においては、通信基地局向け半導体が減少したものの、通信モジュール向け半導体が当初の見込みを上回り、システム事業も好調であったため、売上高は期初の計画を若干上回る見込みになりました。一方、利益面では、急激な円高の進行によって、ドル建て取引における仕入と売上の計上時の為替レートの差が生じたことにより売上総利益が減少し、前回予想を下回る見込みです。

(2) 通期連結業績

通期については、上期における円高進行の影響やTV向け液晶パネルの減少、今期に売上を見込んでいた新規取扱製品の立上げの遅れにより、売上・利益とも前回予想を下回る見通しです。

(注) 上記の業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上